

【事業名】

とちぎアートサポートセンターTAM

【団体名】

もうひとつの美術館

【期間】

平成 29 年 6 月 9 日～平成 30 年 3 月 31 日 (213 日間)

【参加人数】

806人

【内容】

障害者の創作活動の支援をしている人やこれから始めようとしている人たちの課題や悩みを共有し、支え合い、社会へとつなげていく場としてもうひとつの美術館（那珂川町）内に「とちぎアートサポートセンターTAM」を開設しました。支援者からの相談を受け付ける電話窓口（火～土曜日 10 時～17 時）を設け、活動している中で出てきた疑問等に答えました。

また、人材育成を目的とし、全5回の研修会（「“やってみよう” ワークショップ+額装（11/7）」「“行ってみよう” 工房集を施設見学（11/21）」「“学ぼう①” 障害を持つ人の表現を現代美術から学ぶ+評価（11/28）」「“学ぼう②” 障害を持つ人の人権を守ろう（12/19）」「撮ってみよう 作品の撮影方法を学ぶ（1/30）」）を実施しました。そして、学んだことの実践として、2018年2月23日から25日の3日間、栃木県総合文化センター第2・3ギャラリー(宇都宮市)にて「TAM | タム | 展」を開催しました。額装や展示のレイアウトを考えるなどの準備段階から、会場の設営、受付、監視、撤収を通して展覧会を開催するということを学び、体験しました。

一連の研修会・展覧会が支援のあり方や作品の取り扱い方、発信の仕方について改めて考えるきっかけとなり、今後の活動の質の向上や発信する機会の増加につながることを期待されます。

【実施様子】

